

令和5年(ワ)第1号 年賀状請求事件

原告 お世話になった皆様

被告 岡崎 教行

年賀状

令和5年1月1日

お世話になった皆様 御中

〒102-0083

東京都千代田区麹町2-6-5

麹町ECKビル2階

寺前総合法律事務所(送達場所)

被告本人弁護士 岡崎 教行

電話 03-5226-6222

FAX 03-5226-6224

Mail okazakinoriyukil9770426@gmail.com

第1 請求の趣旨に対する答弁

- 1 旧年中は格別のお引立を賜り厚く御礼申し上げます。
- 2 本年も、御指導、御鞭撻のほど、どうぞよろしく願いいたします。

第2 請求の理由に対する答弁

- 1 はじめに  
毎年のことですが、12月が近づくと、年賀状をどうしようかと不安に苛まれ、気が気でなくなってしまう。しかも、アイデアが浮かんでこない、それはひどい。もう、仕事どころではなくなります(笑)。  
なんて冗談は置いておきまして、昨年は、皆様、どういった一年でしたでしょうか。当職は、「充実した」1年であったと断言できます。

2 充実した1年の概要

- (1) 仕事  
まず、仕事。寺前先生の下で弁護士として駆け出し始めたのが平成15(2003)年10月、19年間働いて参りましたが、多分、一番仕事をしたと思う1年でした。日々、締切に追われ、プレッシャーのある中での綱渡り?状態でしたが、乗り切りました。その秘訣は1つ。「楽しい」と思うこと。前向きな気持ちになること。全て楽しいと思えば、結構なことができることがわかった1年でした。それに一躍買ったのが、MacBook Air (M2タイプ)です。効率的に仕事ができしたのは、このおかげと言っても過言ではありません。今や、私は、Mac派です。Windowsではありません。最初、顧問先の社長様から、「先生、まだWindowsですか、Macのほうが使いやすいですよ」と言われ、半信半疑でMacBook Air (M1タイプ)を購入し、昨年、M2タイプが出るや、即買い。もうですね、早い早い、スイスイ。立ち上げの時の待ち時間はなし。ファイルを何個か同時に閲覧するときの操作も楽ちゃん。もう手放せません。事務所のデスクトップも、Macにしようかと思案中です。

(2) 美味しいお店に行く理由

そんな中でも、まだまだ毎日の日課として、blogを継続しています。途中で、もうやめちゃおうかなと思うこともあるのですが、なんでもいいから、発信発信という気持ちで書いています。  
そのため、グルメネタというか、単なる「こんなご飯食べました紹介」が多いわけですが、稀に、「美食家だよな」とか、「美味しいものいつも食べてるよね」とか、「高価なものばかり食べてるよね」などということを言われます。まあ、当たっているとさえ当たっているのですが、僕が、美味しいお店に行く理由、それは、「美味しいから」だけではありません。「プロを感じ、それを真似て、仕事に活かしたい」という理由にあります。例えば、17年位前に初めてお伺いした「すし匠まさ」さん、カウンター越しでの魚の捌き方、寿司の握り方、お客様との会話の仕方、スタッフに対する指導の仕方、お客様の観察眼、そして、予約数日前に必ず電話連絡をくれる、どれをとっても凄い!これ、初めて行った時から、今までずっと同じなんです。ブレない。本当に、まささんに行くとき、自分もプロとして仕事をしなきゃいけないなって感じなんです。それを気づかせてくれるお店なんです。そして、和食の「あき山」さん。ここの大將は、お客さまが負担を感じないで美味しく食事できることを目指しているということをおっしゃっていました。そのために、手が混んでいるんです。炭火で魚を焼いて、鉄串を抜くとき、魚に触れなければ抜けませんが、どんなに熱くても、手を水で濡らさない。なぜなら、冷えた手で触ると魚の温度が落ちるから、って。うわあ、スゲーと思いました。イタリアンの「ペルパッコイタリアーノ」さん。権田さんは、予約時間、料理を

提供する時間から逆算して、ワインを抜栓し、デキャンタしておいてくれます。飲み頃の状態で出せるようにというもの。このワインへのこだわりが凄いいし、何せ、料理が美味しい。パスタはうますぎるし、肉は、少しずつ火を入れる、そこに妥協はありません。他にも、「鉄板中華仁」さん、「私厨房勇」さんなどなど、プロのシェフのお店はたくさんあります。このプロの方々共通点は、妥協しない、手を抜かない、お客様が美味しく食べれるようにどうするべきかを追求しているという点だと思います。

今年は、これまでがむしゅらに仕事をしてきたところですが、頭を整理し、何をお客様に提供できるのか、何が強みなのか、そして、何が弱みなのか、一度、自分を見つめ直してみたいと思います。

### (3) 運動は続かず

昨年は、コンスタントに運動をすると言ってみたものの、結果、フィールサイクルもいかになくなり、運動をしなくなり、ブクブク太り、80キロオーバーと相成りました。首がない、いや、ないんじゃない、見えないんだ。70キロ台に戻したいと思います。

### (4) 読書が減った

昨年は、ちょっと読書が少なかったなあという印象です。「隣人の愛を知れ@尾形真理子」、「はるか@宿野かほる」、「NTT2030年世界戦略」、「エガちゃんねる革命@藤野義明」、「お金のむこうに人がいる@田内学」、「流浪の月@風良ゆう」、「残りものには、過去がある@中江有里」、「佐久間宣行のずるい仕事術@佐久間宣行」、「元彼の遺言状@新川帆立」、「ひとり社長の最強の集客術@今井孝」、「マンガ孫子の兵法」、「先生、あなたのファンになりました@大杉宏美」、「やばい日本史」、「やばい世界史」、「傲慢と善良@辻村深月」、「近いはずの人@小野寺史宜」、「いけない@道尾秀介」、「選ばれる会社になる!」プランディング経営@川崎英樹」くらいでした。なぜだか、小説の頻度が高いような。

### (5) 診断士資格の剥奪免れる

あとですね、昨年は、中小企業診断士も5年を迎え、更新でした。資格試験の保持に当たって更新があるんです。更新手続きをしないと中小企業診断士を名乗れない。色々要件があるのですが、全てクリアしました。

### (6) 初体験

人生初体験もありました。それが、鍼灸です。特に、「鍼」です。これを初体験したら、ハマってしまい、今では、毎週、鍼をやってもらっています。あの、中からえぐられる感覚が、今まで感じたことのないもので、最初は違和感があったのですが、3回我慢したら、もう手放せなくなりました。

### (7) リアル講演の復活

コロナ禍で講演の多くがウェブ開催だったのですが、昨年は、リアル開催も増えてきました。久しぶりで、いろいろな地方都市にお伺いさせていただき、全力でお話をさせてもらい、その後は、美味しい料理とお酒をいただき、地方の良さを再認識し、幸せな一年でした。今年も、お声がかかれば、全力で頑張ります!

### (8) 2冊の書籍を出す予定

今年は、事務所のHP制作を予定しており、また、個人的には単著を1冊、共著を1冊、出す予定です。渾身の2冊です。1冊は、基本中の基本から、企業のリスクをチェックすることができるツールであり、もう1冊は、新しい制度の提言が内容となっています。昨年の後半は、執筆に追われました。

### (9) 教養が身につけてきた

音楽の教養のほうが、著しく飛躍しております。昨年行ったサイトウ・キネン・オーケストラのマーラー交響曲9番を聴き、自然と涙が出てきました。今年は、大好きなチャイコフスキーの演目が色々なところであるようなので、楽しみです。

### 3 最後に

最近、年賀状をやめますというお話をお聞きします。自分はあまのじゃくなので、みんながやめるなら、自分はやめないというタイプです(笑)

講演に行くとき、友達の仕事の先生が、僕の紹介をしてくれるときに、「岡崎先生と名刺交換すると、面白い年賀状が届きます」とアナウンスしてくれます。これ、本当に嬉しいことで、ああ、年賀状を待っていてくれる方がいらっしゃるんだなど、じんわりと嬉しくなるわけです。となると、年賀状は当然、辞められないし、もっともっと、面白いものを作ろうと思うわけです。年によっては、イマイチな時もあるかも知れませんが、試行錯誤しながら、毎年、作り続けています。

引き続き、「労働法務弁護士、がむしゅらに生きる365日~人生に無駄などない」と信じて~で、色々な情報を発信しておりますので、お暇な時にでもみてやってください。

今年も、「笑う」「楽しい」「おいしい」をモットーに1年を過ごしていきたいなと思います。